

秋彼岸法要

定光寺 「五百羅漢図」 公開

鳥取県保護文化財指定記念



後援
鳥取県教育委員会
倉吉市教育委員会
新日本海新聞社

平成29年 9月

20日(水) 13:00-18:00

21日(木) 9:00-18:00

曹洞宗 金地福山 定光寺 [〒682-0912 倉吉市和田54]

県指定文化財「五百羅漢図」



第22図



第24図



第42図



第44図

◆日時

9月20日(水)

13:00-18:00 「五百羅漢図」 展示

13:00-14:00 彼岸法要

14:00-15:00 講演

「五百らかんさん今日わ」

講師 倉吉博物館学芸員 伊藤泉美氏

9月21日(木)

9:00-18:00 「五百羅漢図」 展示

14:00-15:00 羅漢講式

鳥取県曹洞宗児童教化会員20名の御住職

◆場 所 定光寺本堂

◆観覧料 無料

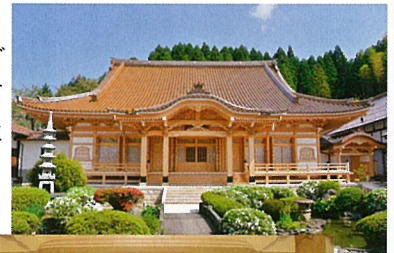
平成28年2月、定光寺所蔵「五百羅漢図」が鳥取県保護文化財に指定されました。この五百羅漢図は、現存する100幅対の作品として国内最古であり、図様も特徴のある貴重な資料です。

「五百羅漢図」は、倉吉の町絵師・吉田保水(1719-1792)とその弟子たちにより描かれました。伯耆全域の庄屋層から浄財を募り、曹洞宗の名刹・定光寺に寄進されたのです。

願主の一人でもある吉田保水は、倉吉市新町に生まれ、大坂で狩野派の画技を学んでいます。

羅漢とは、釈迦の教えを護持するために現世にとどまる優れた修行僧で、五百羅漢は通常、釈迦の滅後に経典を集結した500人の僧をさします。

新築完成した定光寺本堂で、この度県保護文化財に指定された「五百羅漢図」100幅を一堂に展示公開します。



曹洞宗

金地福山 定光寺

〒682-0912 倉吉市和田54番地

電話(0858)22-4638

FAX(0858)22-1380

